



秋田県立大学 学長

福田 裕穂 氏

地域の「新たな芽」となる産業を創る人材育成

デジタル技術やAIなどの発達でめまぐるしく状況が変わる時代の中で、新しいアイデアや技術に粘り強くアプローチして新たな産業、文化を作り出す「挑戦型の人材」が求められていると考える。未来を志向し、AIを使いこなしてさらにその先を見据える「Beyond AI 人

材」を育成する必要性も感じている。

2025年4月には東大と

地域課題の解決に向けた包括連携協定を締結。国際教養大

「地域から世界へ」をテーマに、23年4月の学長就任以降、海外大との協定締結にも力を入れている。協定校は就任前の2倍超の24校にまで増

加。これまで多かったアジア圏に加え、欧米や南米、アフリカにもエリアを拡大している。「語学研修ではなく、学生同士が同じ課題を持つて議論を重ねたり、長期的な交流を持つきっかけになるといいですね」

27年4月には大学院に新たなプログラム「未来グリーン・デジタルサイエンス学環」を開設する。デジタルや

グリーンなどの成長分野をけん引する高度専門人材を育成。国から補助を受け環境・農業やシステム工学を融合した教育を実施する方針だ。

卒業時満足度アンケートでは、「総合的満足度」が毎年9割を超えており、これは他大学と比較しても高い数値という。「この数値を維持できるよう、1人も取り残さない教育を継続しながら、実践的教育をさらに充実させていき

ます」

「地域と近い大学だからこそ、課題先進県である秋田の課題を理解でき、地域の新たな芽となる産業などを生み出せていけるのだと思います」と語る。

「秋田の未来をどう創造していくか」という問いに長期的な視点で向き合いながら、地域の持続的発展に貢献することが大学の役割だと考えている。



東京大学と連携及び協力に関する包括協定を締結



Akita Prefectural University
秋田県立大学

公立大学法人 秋田県立大学
〒010-0195 秋田市下新城中野字街道端西241-438
TEL.018-872-1500
1999年4月1日開学
教育・研究

